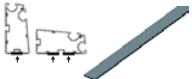


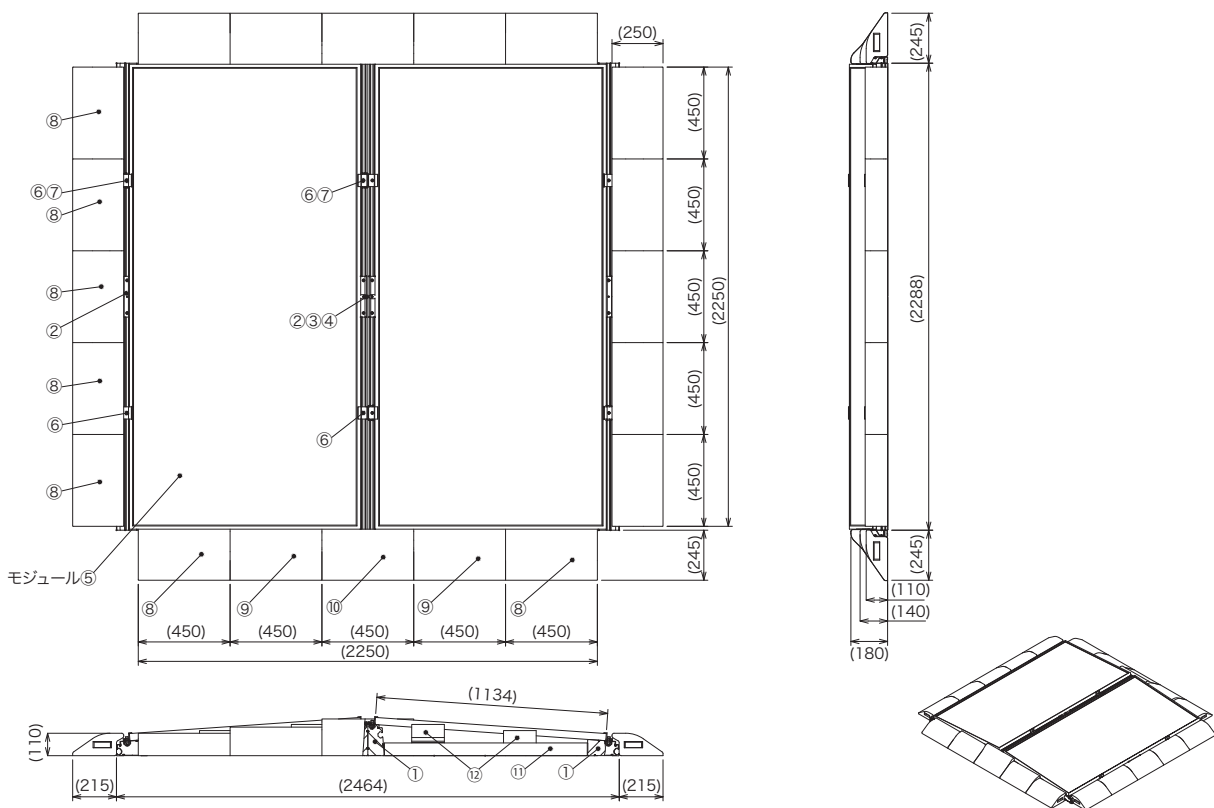
製品仕様

太陽電池 モジュール※1	NER144M***E-NDD (UNIFIX 対応モジュール)								
	モジュール寸法：1134mm×2278mm×30mm								
設置角度	4°								
目地間隔	10mm 程度								
適用条件	風 適用可能設計基準風速 Vo (m/s)								
		設置高さ H							
		60m	50m	40m	30m	20m	10m	5m	
	地表面 程度区 分	I	35	36	37	37	38	40	43
		II	38	39	40	41	43	46	46
		III	43	44	46	46	46	46	46
		IV	46	46	46	46	46	46	46
	積雪 垂直積雪量 100cm未満 ※モジュールの耐圧性能に起因								
	地震								
		滑り止めゴムシートの要否							
	耐震クラスB (1.0G)			耐震クラスA (1.5G)					
屋上 防水 仕様	塩ビシート防水・ ゴムシート防水	滑り止めゴムシート 不要			滑り止めゴムシート 必要				
	上記以外の 防水仕様	滑り止めゴムシート 必要			UNIFIXの 採用不可				
塩害基準	海岸線から 100m 以上の地域が設置可能範囲 ※架台のみ。モジュールの塩害基準は別。								

※1.UNIFIXにモジュールは含まれません。

構成部材		
 ①ベースレール2 L=1144mm 24.5kg	 ⑥端部パネルクランプ30 プリアセンブル 77.8g	 ⑩整流ブロックH180A 18.7kg
 ②連結継手A1 プリアセンブル 186.8g	 ⑦端部アースプレートB 5.5g	 滑り止めゴムシートL1144 35×1144×1.2(mm) 53.3g
 ③連結継手B1 18.4g	 ⑧整流ブロックH110A 16.1kg	 ⑪ラック(L=944[mm]) KNG-AORAD-001 1433.3g
 ④六角穴付ボルト M8×L25 17.4g	 ⑨整流ブロックH140A 17.7kg	 ⑫風防板 KNG-AOSPE-001 99.9g

製品外観図・寸法 等



※掲載内容は製品の仕様変更などで予告なく変更になる場合があります。



本 社 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂11465-6
東 京 本 社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト14階
大 阪 営 業 所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-10-13 物産ビル9階
名古屋営業所 〒452-0005 愛知県清須市西枇杷島町恵比須20-1 丸中ビル201
福岡営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-5-20 NMF博多駅前ビル2階
Next Energy Vietnam CO., LTD Unit 503B, Citilight Tower, 45 Vo Thi Sau, Da Kao ward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam

【お問い合わせ先】インフォメーションセンター



0120-338647

営業時間 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)



ネクストエナジー
製品サイトへ

2024年10月版

明日を未来にする。
Next Energy

NER-UF3.1

屋上、遊休地を有効活用

自然災害に強い自家消費ソリューション

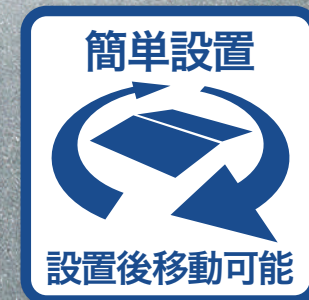
低 重 心 置 基 礎 架 台

UNIFIX®



※イメージ画像 (NER-UF1)

※建新技術情報提供システム(New Technology Information System)とは、国土交通省が新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として整備したデータベースシステムです。



低重心・遮へい構造だから 強風に強い。強震に強い。

屋上、遊休地を有効活用
自然災害に強い屋上設置自家消費ソリューション

※イメージ画像

※イメージ画像

※イメージ画像

整流ブロック

敷き詰められた太陽電池モジュールの外周を整流ブロックで囲って、モジュール裏面の静穏性を保ちます。

製品保証

15年

強風に強い

強震に強い

耐風速性能 **70** m/s^{※1}

最大瞬間風速70m/s以上の風で
10秒間の安定を実現

陸屋根架台「UNIFIX」は、最大瞬間風速70m/sの耐風速性能を有しています。風速70m/sでの安定性から、地表面粗度区分Ⅱ～Ⅳ、最大風速38m/s^{※2}以下、高さ60mまでが適用範囲に含まれます。本州及び北海道であれば、場所を選ばずに^{※3}高さ60mまでの陸屋根に「UNIFIX」をご採用いただくことが可能です。

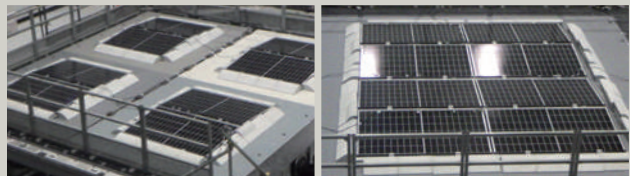


※1: 3秒間平均風速の最大値 ※2: 10分間平均風速の最大値、設計基準風速 ※3: 地表面粗度区分Ⅱ～Ⅳの条件下であること ※掲載内容は製品の仕様変更などで予告なく変更になる場合があります。

耐震クラス **A**[※] 地上震度6強～7(目安)

耐震クラスA(地上震度6強～7(目安))の
高い耐震性能を実現

屋上防水層の種類、震度階級を変化させて、大型振動台にて「UNIFIX」の耐震性能を検証しました。耐震クラスA(地上震度6強～7(目安))の屋上の揺れ1.5Gを再現した加振において、UNIFIXの移動量は、微小～移動修復可能な程度に小さく、また、UNIFIXが軽量であることにより、防水層の上を滑動しても、防水性能の低下を招かないことがわかりました。



※条件: ①屋根材に依る ②振動によりUNIFIXが移動した際に修復が必要
塩ビシート防水、ゴムシート防水、ウレタン塗膜防水、コンクリート(スレート板)の4種類の屋上防水仕様について、耐震性能を検証しました。耐震クラスAにおける適用性は、次頁、適用条件「地震」を参照のこと。

UNIFIX

特徴



耐風速・耐震性能試験映像は弊社製品サイトに公開中。

人力施工可能

構成部材重量25kg以下

設置後移動可能

固定不要置くだけ簡単設置

レイアウトフリー

太陽電池モジュール2枚で1ユニット

屋根防水層を傷つけない

置くだけ架台であるため、床に固定する必要がない

穴あけ工事不要

工期が短く、原状復帰が容易(屋根貸し事業にも最適)

防水層のメンテナンスが可能

防水層のメンテナンス時、別の場所に移動することが可能

屋根にかかる負荷は軽微

60kg/m²※程度

※モジュールのレイアウトによって変わります。

長期にわたって美観を維持

アルマイト処理が施されたアルミ製の
外殻をもつベースレール

導入実績

Client

明電興産株式会社

UNIFIXの都市型設置モデル

設備容量: 14.17kW

概要

明電グループでは環境基本理念のもと、持続可能な社会の実現を目指し、環境ビジョンに向けた行動に積極的に取り組んでいます。その潮流の中、老朽化に伴い新設された本社ビルの屋上に、太陽光発電を設置する計画が持ち上がりました。太陽光発電の導入以外にも、ABW(アクティビティ・ベースド・ワーキング)※を取り入れ、自然採光が入る窓の配置や、照明のLED化等の実施も進め、環境にも働く人にも優しい設備を実現しています。当社では太陽電池モジュールおよび、陸屋根用架台「UNIFIX(ユニフィックス)」のご提供をいたしました。今回の特徴としては、ビル完成後の太陽光発電設備の設置であること、都心に位置する建物であることという2点が挙げられます。「UNIFIX」は、床へ固定する必要がないため、屋根の防水層を損傷する心配がなく、また穴あけ工事もないため、工期の短縮が可能となります。その結果、建物密集エリアに位置する既存ビルにおいても、スムーズな設置が可能となりました。加えて、設置後のリプレイスや増設も簡単にできる点にも魅力を感じていただけています。



雨勾配があり平坦ではない床面にもフィットした形で設置が可能

※ABW

「Activity-Based Working(アクティビティ・ベースド・ワーキング)」の略で、従業員が個人のデスクではなく、必要に応じて柔軟にスペースを使い分けができる働き方のことを指します。オフィススペースの有効活用や、従業員の創造性や生産性の向上などのメリットがあります。

Client

株式会社ミライト 市川研修センター

低重心置基礎架台UNIFIXを活用した
自家消費システム

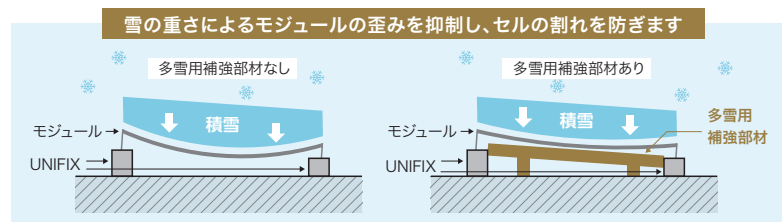
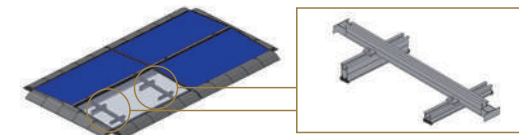
設備容量: 46.92kW

概要

所有する研修センターにもともと設置されていた蓄電池と太陽光発電を連携し、検証することを目的に、検討がスタートしました。敷地内スペースの都合上、屋根上への設置が決定。陸屋根向けの架台を探していたところ、当社が出展していたPVEXPO2021にご来場いただき、「UNIFIX」を導入いただく流れとなりました。屋根上の限りある空間を最大限に活用できる点を、評価いただいた結果です。UNIFIXの特長のひとつに、屋根上への固定が不要で設置が容易という点がありますが、施工業者もはじめは不慣れな商材であるため、戸惑いがあったとのことでした。そこで当社から開発担当が現場へ向かい、製品の説明も含めサポートしました。その結果滞りなく設置を完了することができました。

多雪用補強部材

モジュール下部にオプション品の多雪用補強部材を設置することで、垂直積雪量180cm以下(5400Pa以下)の多雪地域への設置が可能となります。本体部材は現行品をそのまま使用できます。



【積雪荷重】垂直積雪量180cm以下(5400Pa以下)
【平米荷重】60kg/m²+2.5kg/m²(多雪用補強部材)=62.5kg/m² ※モジュールのレイアウトによって変わります。